

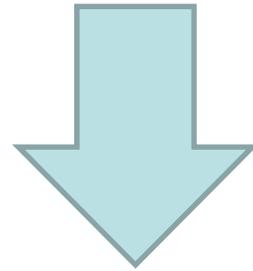


立命館大学 稲盛経営哲学研究センター 構想概要



稲盛経営哲学研究センター 設立

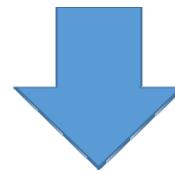
立命館 × 稲盛和夫氏



立命館大学
稲盛経営哲学研究センター

「利他の心」
「人間として何が
正しいのか」

現代文明の危機の根底にある
際限がなく抑制されることのない欲望

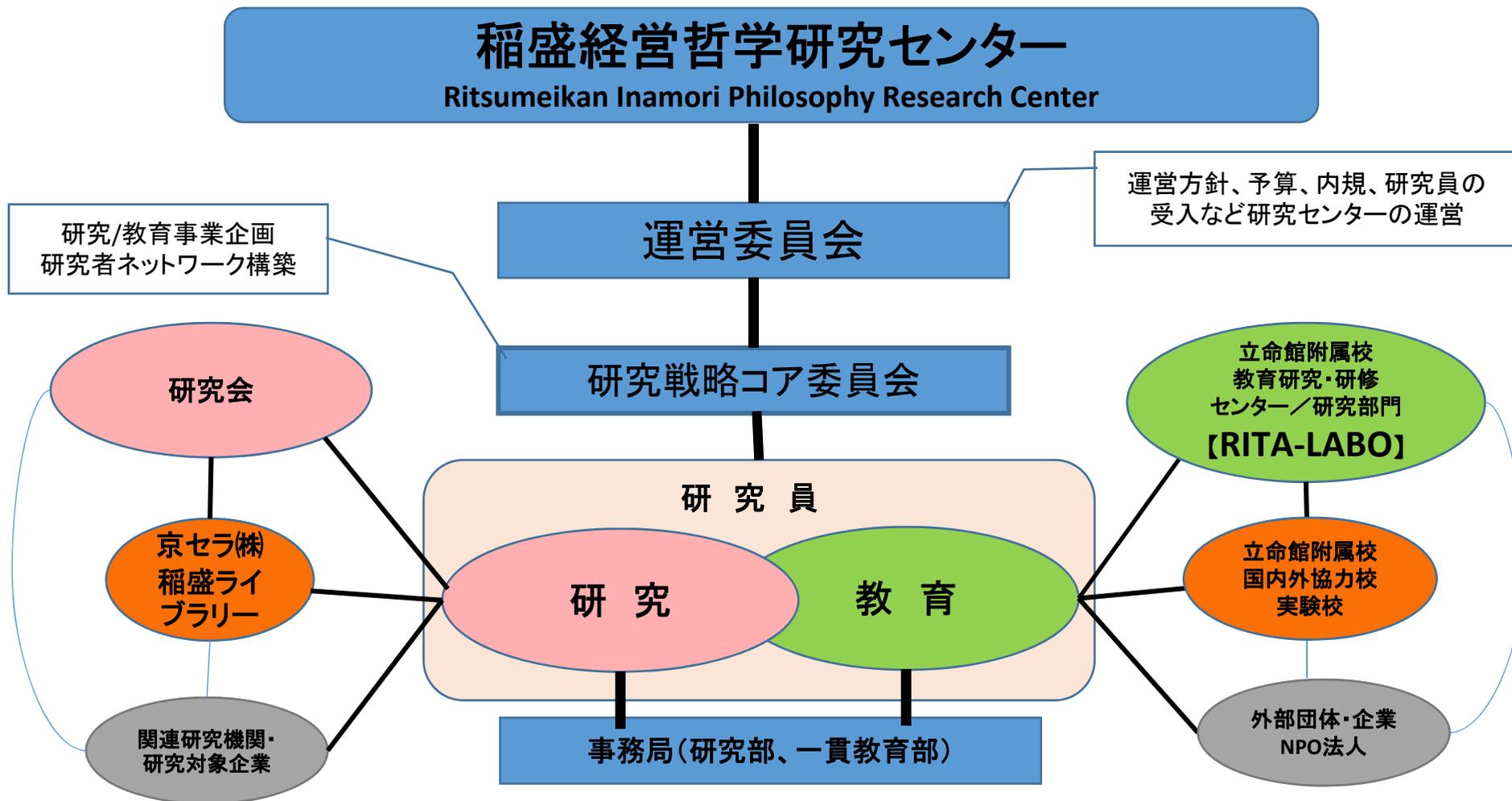


稲盛経営哲学が危機克服に示唆を与える

1. 稲盛経営哲学の「普遍化」「一般化」
2. 稲盛経営哲学を理念とした
「教育プログラム」開発、実践
3. 研究・教育活動成果の世界への発信による、人類社会の進歩発展への貢献



稲盛経営哲学研究センター 組織図



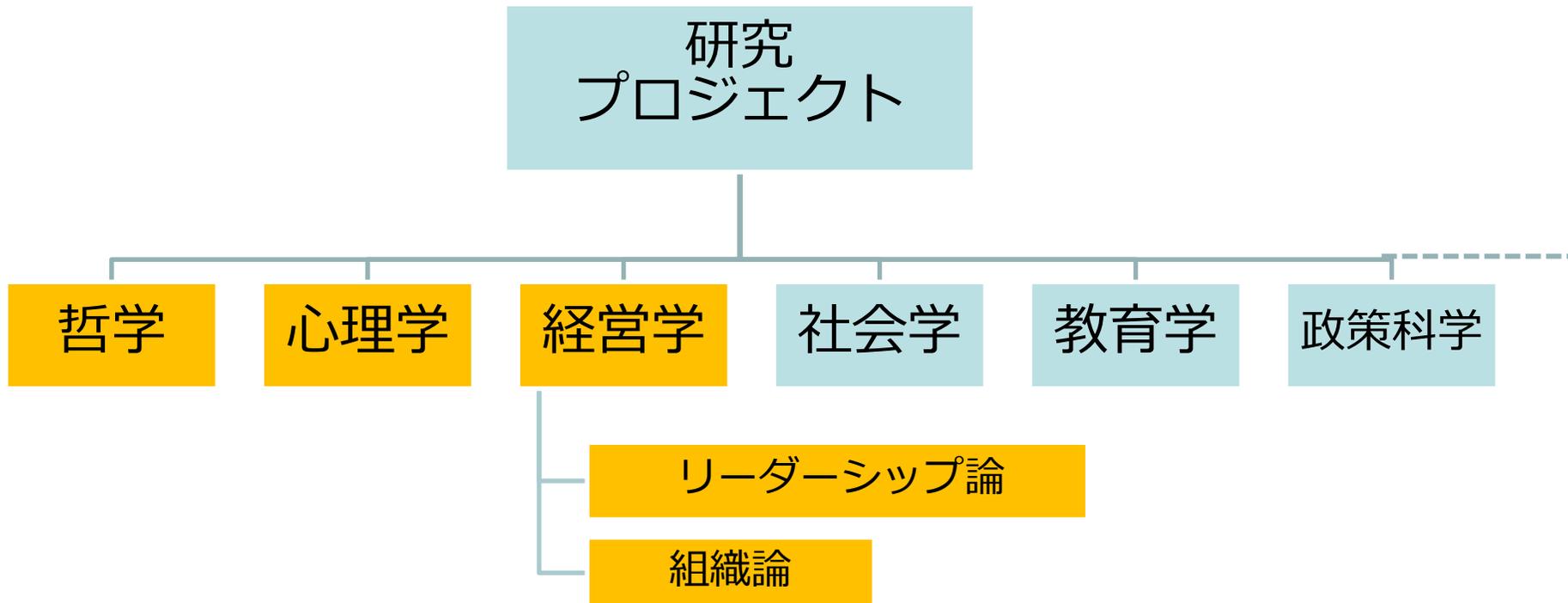
	名誉研究センター長	稲盛和夫	京セラ(株) 名誉会長
	顧問	野中郁次郎	一橋大学名誉教授
	顧問	大田嘉仁	京セラ(株) 取締役 執行役員常務
	顧問	坂本和一	立命館大学名誉教授・名誉役員
	顧問	加地伸行	大阪大学名誉教授
	顧問	中島隆博	東京大学東洋文化研究所教授
☆○	研究センター長	青山敦	テクノロジー・マネジメント研究科教授
☆○	副研究センター長	崔裕眞	テクノロジー・マネジメント研究科准教授
☆	副研究センター長	倉石寛	教育開発推進機構教授

☆は運営委員、○研究戦略コア委員

	研究員	鵜養幸雄	公務研究科教授・研究科長
	研究員	徳田昭雄	経営学教授
	研究員	濱田初美	経営管理研究科教授
	研究員	奥村陽一	経営管理研究科教授
☆○	研究員	サトウタツヤ	文学部教授・研究部長
	研究員	稲葉光行	政策科学部教授・研究部副部長
○	研究員	山浦一保	スポーツ健康科学部 准教授
☆○	研究員	高津正紀	京セラ(株)より立命館へ出向
	研究員	金井文宏	立命館附属校・教育研究・研修センター特別研究員

☆は運営委員、○研究戦略コア委員

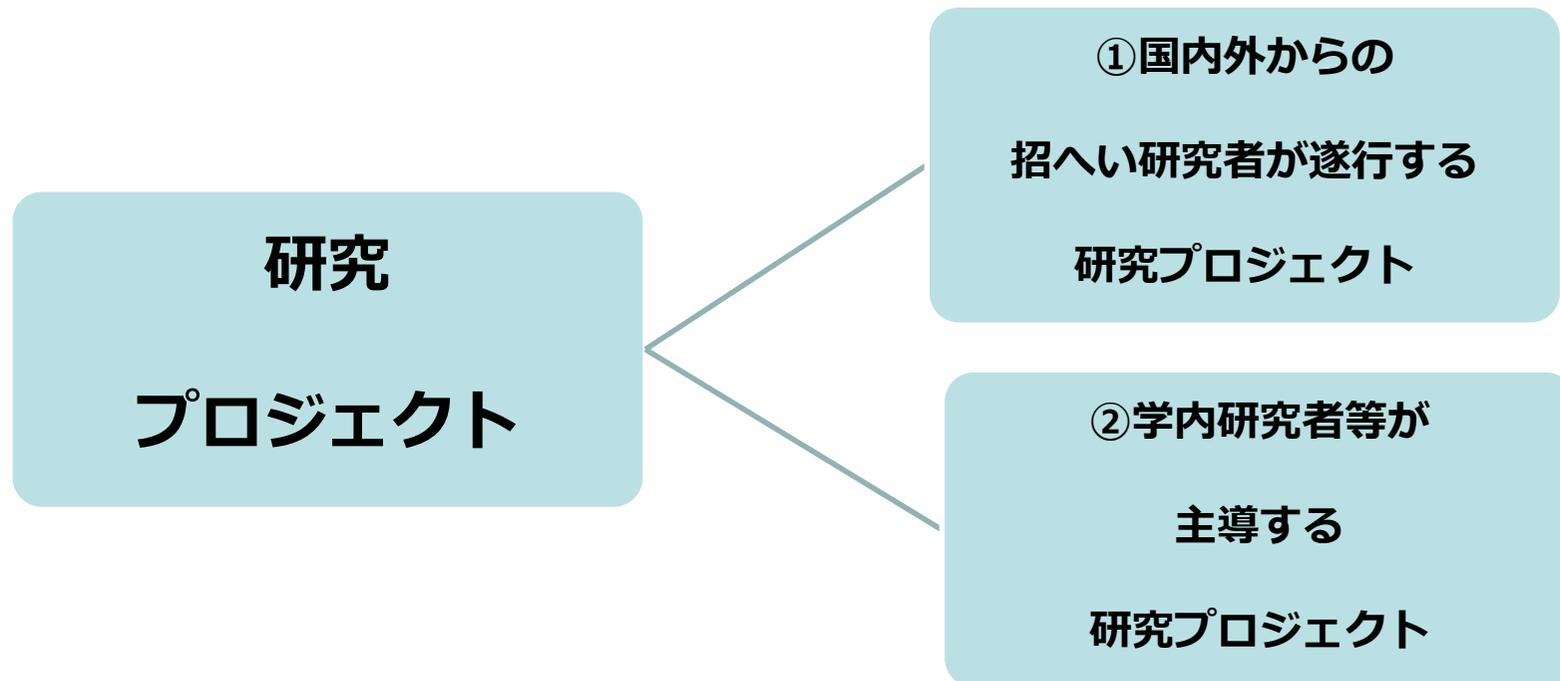
研究の展開



多様な学術的見地
正当な学術的手法

×

多彩な研究員



招へい研究者による研究活動

世界中から、哲学、心理学、経営学等 多様な学術分野の中堅・若手研究者を招へいし、3ヶ月から10ヶ月程度の期間、立命館大学大阪いばらきキャンパスにて、稲盛経営哲学や経営手法について研究し、研究成果を発表する

研究センターシンポジウムの開催

半年～1年に1回、招へい研究員並びに学内研究員による研究報告、有力研究者ネットワークから招待した研究者の講演等から構成されるシンポジウムを開催する

■ 哲学

価値観、倫理観、道徳観や規範意識と、資本主義との関係性を探求し、これからのグローバル資本主義を構想する。

■ 心理学

物質的豊かさが実現されても幸福を感じられないなど、精神的疲弊が先進国で社会問題化している。幸福とは何か、幸福の要素、構造、条件を稲盛経営哲学から着想を得て探求する。

■ 経営学 リーダーシップ論

稲盛経営哲学の人格重視のリーダーシップの要素と実践を、欧米型リーダーシップ研究と対比させながら、新たなグローバル・リーダーシップの可能性について探求する。

■ 経営学 組織論

経営哲学の共有に基く全員参加経営など、組織文化の従業員の心の動き、働き方、人格形成への影響や、組織パフォーマンスとの関係性を探求する。

稲盛和夫氏の言葉の一次資料化からの、史的分析・学術考察による、利他の資本主義の理論化、モデル作成



- 稲盛和夫氏へのインタビュー、質疑応答
- 京セラ 及び 稲盛経営哲学 実践事業の幹部・従業員へのインタビュー、質疑応答、調査
- 京セラ 及び 稲盛経営哲学 実践企業の資料の整理、翻訳
- 盛和塾、盛和塾塾生へのインタビュー、質疑応答
- 鹿児島大学「稲盛アカデミー」等 外部研究機関との連携
- 国内外の各学術分野の有力研究者とのネットワーク
- 稲盛ライブラリー、京セラ経営研究部との共同研究

教育への展開

普遍化された知識

哲学・心理学・経営学
など多様な学術的見地
からの研究

人間の生き方の形成、
小・中・高・大・社会人
への教育

教育課題

● 背景

- 偏差値中心の教育により、自己の利益追求と人々の孤立化がすすむ
- 一方で「利他」「アメーバ経営」が実現した、社会・教育の変革

● RITA-LABOとは？

- 「利他」の理念と「アメーバ経営」手法に学び、
教育を研究・実践していくプラットフォーム。RITAを世界語に。
- 初等中等教育を基点とした教育方法の転換を、
地域から日本へ、そして世界へ発信。
- 学校・地域・企業での多様な教育の営みを学びあい、
交流し、創造していくオープンな場。

① Motivation

組織を変革するリーダーのモチベーションの育成

- ・「利他はモチベーション足りうるか？」自己変革と利他に関わる研究
- ・「いかにして困難に立ち向かうのか？」稲盛氏のパーソナルストーリーに学ぶ授業

② Instructional Design

教育方法のデザインを変える

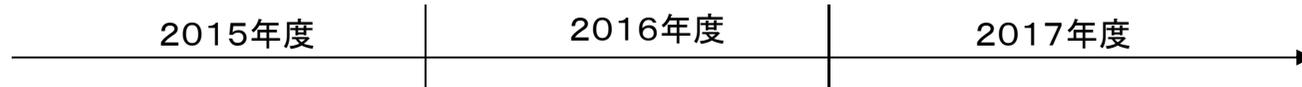
- ・アメーバ経営手法を取り入れた教員の教育成果指標づくり
- ・JAL改革等から学ぶプロジェクト型学習（アメーバ型への挑戦）

③ Learning Organization

学び変革する教育組織づくり

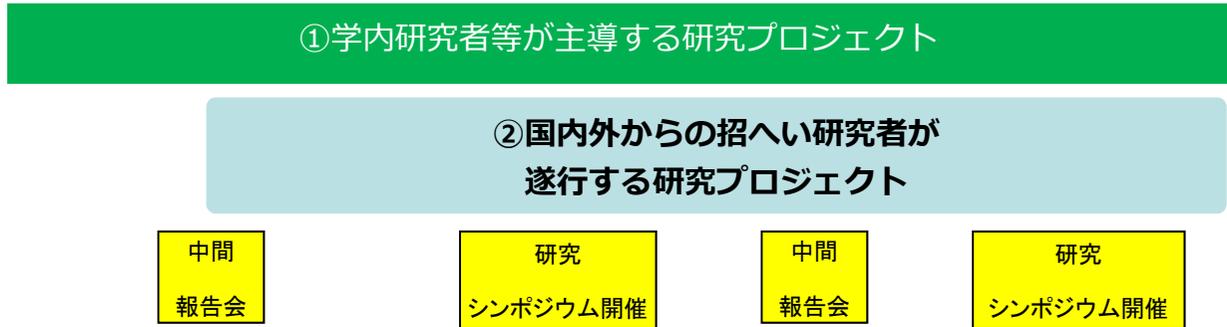
- ・ブッククラブ(読書会)の組織化と機関誌「MONTHLY-RITA」の発刊
- ・京セラ・JAL等の企業改革当事者によるリレー講義（教職員対象）
- ・先端的な教育研究のリサーチ、海外協力校との連携

中期計画



研究センター開設

○研究プロジェクト



○RITA-LABO

